



2022年7月19日

株式会社 阿波銀行

田村工業株式会社の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、田村工業株式会社（代表取締役 田村 衛、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

|     |                         |
|-----|-------------------------|
| 企業名 | 田村工業株式会社                |
| 所在地 | 徳島県徳島市不動西町四丁目 2334 番地 1 |
| 代表者 | 田村 衛                    |
| 業種  | とび・土木工事業                |
| 設立  | 2004年5月20日              |

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2022年7月19日



## 田村工業株式会社 代表取締役 田村 衛

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

| 項目       | テーマ              | 取組み内容   | ①取組みと②数値目標  | SDGsのゴール                         |                         |
|----------|------------------|---|---|----------------------------------|-------------------------|
| 環境・経済    | 省エネ・温室効果ガスの排出削減  | CO2排出抑制のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。  | ① (1)再生可能エネルギーの導入・利用推進<br>(2)ハイブリッドカー・電気自動車・燃料電池車(FCV)の導入 | 7 再生可能エネルギーをみんなに<br>そしてクリーンに<br> | 13 気候変動に<br>具体的な対策を<br> |
|          |                  |   | ② (1)2025年度までに事務所屋根に太陽光発電設備を設置<br>(2)2030年度までに営業車導入率100%  | 12 つくる責任<br>つかう責任<br>            |                         |
| 社会       | 社会・地域活動の情報発信の推進  | 地域社会の一員として、地域・社会への貢献活動を積極的に行い、地域の魅力を広く社内外にPRいたします                                   | ① (1)町内の交通安全看板設置<br>(2)SDGsの取組みのホームページでの情報開示              | 11 住み続けられるまちづくりを<br>             | 8 働きがいも<br>経済成長も<br>    |
|          |                  |   | ② (1)年間2か所設置を継続<br>(2)2023年度までにホームページでの情報開示               | 17 パートナーシップで<br>目標を達成しよう<br>     |                         |
| 環境・社会・経済 | 災害・事故・事業リスクの未然防止 | 災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。  | ① (1)食糧・飲料水の備蓄<br>(2)安全性が高い次世代足場の積極的な導入                   | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう<br>            |                         |
|          |                  |   | ② (1)2023年度までに全事務所に備蓄完了<br>(2)2027年度までに導入率50%             | 11 住み続けられるまちづくりを<br>             |                         |
| 社会・経済    | 多様な人材活用・労働時間の是正  | 国籍、人種などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めるとともに、過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、適切な労働時間管理を推進します。 | ① (1)外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備<br>(2)総労働時間の短縮                 | 3 すべての人に健康と福祉を<br>               | 8 働きがいも<br>経済成長も<br>    |
|          |                  |   | ② (1)2023年度までに外国人労働者の賃金規程を改定<br>(2)2025年度までに第二土曜日を完全休業にする | 5 ジェンダー平等を実現しよう<br>              | 10 人や国の不平等をなくそう<br>     |

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。